

シンフォニーが恋人の 聖地サテライトに選定

シーライン東京

シーライン東京（門村
輝夫社長）が運航する東

京湾のクルーズ船「シンフォニー」がこのほど、恋人の聖地のサテライトに選定され、同社では「クラシカ」「モデルナ」の2隻に記念プレートを設置した。

「シンフォニー」はハ

ート型を描くような航路を運航していたため、以前からパワースポットや出会いデート、プロポーズの場として「東京湾ハートライン」と言う名で売り出していた。恋人の聖地に建物や風景以外で選ばれるのは珍しい。

なお、11月22日の「いい夫婦」の日には、11組22人の夫婦（カップル）

を無料招待し「東京湾の中心で愛を叫ぶ（愛♥湾チュー）」という企画を行うほか、通常のクルーズでもカップルや、夫婦向けのさまざまなプランを用意している。

